

「たくさんの夢が埋まっている森」

はじめに

私は、定年後の楽しみ場所にしよと思い、3年前から知人の荒れ山で伐開と開墾の作業をしています。たくさんの夢というのは、自分の夢、一緒に汗を流している仲間の夢、そして将来にやってくるであろう人々の夢が微妙に異なり多種多様であろうと思うからです。埋まっているというのは、皆さんの夢を実現できるだけの豊かな環境を持っている場所であり、後は、私たちの心しだいと思っているからです。

他の応募者の夢の実現を支援する場所の一つになればと思い、私の夢をお話します。

荒れ山の場所と現状

荒れ山は、福岡市西区の叶ヶ岳という小高い山の裾野にあり、東隣りが公園と住宅地、西側一帯が山林になっています。バス停から徒歩5分、乗用車で作業地まで乗り入れ可能という交通の便に恵まれています。荒れ山は、雑木に覆われた緩やかな斜面のように見えますが、実際は、広い階段状の切り盛り地形です。

宅地開発跡地と思われ、今では直径50cmの巨木が混じる程の年月がたち、風倒木や枯れ松が目立ち、下草が生えないほどに樹木が密生しているため荒れ山と呼んでいました。今は、「西の山」と呼んでいます。現在、4段の平坦地の内、中央の2段(600坪)の伐採が完了し、体験農園や果樹園にしたい、秋から固くなった土を掘り起こして石拾いを始めるところです。また、持参した木や花を各自が適当に植えてます

素晴らしい自然環境

作業地は、近いところでは住宅地から50m程しか離れていませんが、巨木を含む雑木に囲まれていることと、後背地が広大な杉松の植林地であるため、静かな山奥にいるような雰囲気があります。また、近くには、沢水が流れてせせらぎの音が快いと共に、一部を引き込んで作業地の水源にしています。この沢筋の風や東側の公園から吹き上げてくる風は、夏でも涼しく心地良いです。

更に、5分程歩いて尾根に上がれば、福岡市が一望できる眺望場があります。このこともあって、作業地内には、叶ヶ岳、飯盛山、高祖山へ至る登山道の一つが通っています。

風倒木を含めて大小の雑木や植林地の木々は、今後の活動に対して、無償の自然資材を提供します。上述のような環境を有し、作業地を含む一帯が山里的な穏やかな地形をなし、危険といえる地形が近隣に無いことは、色々な夢や期待を抱かせると共にその実現性に希望が持てます。

今の私の夢、仲間の夢

私の今の夢は、年間を通じて飽きずに開墾地に行く、未来の孫が喜ぶことが基調にあります。

果樹園を作り、見たことも無い果樹を無事育てて、皆で試食し、感想を語り合いたい。

果樹は、時期折々に特有の綺麗な花が咲くので、多くの人に観賞してもらい、褒めてもらいたい。

冬場に発酵肥料を作り、仲間へも販売し、その肥料効果に対しての喜怒哀楽を味わいたい。

土起こしの匂いに誘われて現れた猪との戦いに勝つと共に、燻製等にして皆で試食したい。

仲間は、無農薬有機野菜づくり、清流での天然わさび栽培、燻製づくり、花を植えたいと言っています。

将来の私の夢

私の究極の夢は、カップボード作成等の「木工教室」を開いて、コーヒーを飲みながら孫の冒険話や80歳の若造の波乱万丈の人生物語を聞き楽しむことです。そのために、裏山の間伐材でログハウスを立て電気を引きたいです。更に、そのためには、作業地一帯が玄海国定公園、市街化調整区域、植林地が保安林であるため、設置許可取得等に向けての地道な認知活動を続けるつもりです。この地が、夢を持つ方の役に立ち、或いは夢を抱かせるきっかけになり、その方々の夢のおすそ分けに預ければ楽しかろうと思います。

大事なこと

この25畝に及ぶ私有地は、ご好意で使用させて頂いています。色々な方が目的を持って来られるようであれば、土地所有者の理解と承認が必要になります。シグマホールディングスの荒木氏が所有者をご存知です。